

六中スタイル(学校生活3つの約束)



1. 誰もが過ごしやすい環境をつくる
2. 誰もが学びやすい環境をつくる
3. 社会に通用するスキルを身につける

○基本的な考え方

- ① 学校生活は集団生活である → 誰もが過ごしやすい環境をつくる
 - ・人の権利を侵さない
 - ・清潔にする
 - ・整理整頓する
 - ・時間を守る
 - ・多様性を認める
- ② 学校生活は学びの場である → 誰もが学びやすい環境をつくる
 - ・身だしなみを整える
 - ・忘れ物をしない
 - ・目標を設定し努力する
 - ・学びあいを大切にする
 - ・不要物を持ち込まない
- ③ 学校生活は社会への入り口である → 社会に通用するスキルを身につける
 - ・元気な挨拶をする
 - ・ルールやマナーを守る
 - ・公共の意識をもつ
 - ・自治活動に積極的に取り組む
 - ・地域の行事やボランティア活動に積極的に参加する

○具体的な対応

【服装について】

①旧制服

上：黒色詰襟学生服、紺色セーラー服、白のワイシャツまたは開襟シャツ、指定のポロシャツ、白のブラウス
※組章、校章を付けましょう。

下：黒色学生ズボン、ジャンパースカート

②新制服

上：ジャケット、白のワイシャツ、白のブラウス、ネクタイ、リボン

下：スラックス、スカート

市川六中では『衣替え期間』を設けておりません。天候や気温に応じて、各家庭の判断にしていますが、制服の着用は以下のパターン1～3の中から選択してください。(○着用する ×着用しない)

パターン	ジャケット	ネクタイまたはリボン
1	○	○
2	×	○
3	×	×

※ネクタイまたはリボンを着用する場合は、ワイシャツの第一ボタンまでしめましょう。

※長袖のワイシャツは折りたたんで、短くしてよいです。

※制服のジャケットを着用する場合は、ネクタイかリボンを着用しましょう。

※スカート丈は膝が隠れる長さとしします。

※行事の際は服装を指定することがあります。

③ベルトについて

- ・黒か茶色のベルトを着用しましょう。

④体操服、ジャージ

- ・体操服：指定の体操服、指定のハーフパンツ
- ・ジャージ：指定の上下ジャージ

※安全面の理由からチャックは適切に閉めて着用しましょう。

※体操服はズボンに入れましょう。

⑤靴、靴下

- ・外履きは白、黒、グレーを基調とし、体育の授業に使用できる運動靴とします。
- ・靴下は白か黒（ワンポイント可）、くるぶしが完全に隠れる丈のものとしてします。
- ・冬にタイツを着用する際は黒とし、その上に黒のソックスをはいてもよいです。

⑥防寒着について

- ・コートは黒、紺、グレーなど華美ではないものとし、制服との着こなしを意識しましょう。
- ・セーターを着用する場合は黒か紺とし、制服やジャージの下に着用しましょう。
- ・マフラー、手袋、ネックウォーマーを着用して、登下校してもよいです。

【頭髪について】

- ①前髪は目にかからない程度の長さとし、肩にかかる長さの場合はゴムやピンでとめましょう。
使用するゴムやピンは黒、紺、茶色、グレーとします。
- ②染色、脱色、パーマ、化粧などの加工をしてはいけません。
- ③整髪料の使用をしてはいけません。

【持ち物について】

- ①持ち物には必ず名前を書きましょう。
- ②かばんは指定のリュックとし、荷物が入りきらない場合はサブバッグなどその他のバッグ（華美でないもの）を使用してもよいです。また、目印のキーホルダーは1つつけてもよいです。
- ③水筒、ペットボトルを持ち込んでもよいです。ペットボトルにはカバーをつけましょう。
中身は水・お茶・スポーツドリンクです。
- ④学校生活に必要なもの（スマートフォンやゲーム機等）を持ってきてはいけません。

【遅刻の基準について】

- ・8時15分のチャイムのなり始めに着席してない場合は遅刻とします。

【その他の確認事項】

- ・読書に親しみましょう。
- ・ボランティア活動に積極的に参加しましょう。
- ・自転車での通学は認めていません。

2024.4 改定

※会則改正委員会で検討していきます。